

授業概要

幼稚園教育要領（環境）に関する講義を、実践例を踏まえながら解説、指導する。保育内容の研究（環境Ⅰ）の講義で培った知識や技術を具体的な活動に発展させ具体的な活動ができるように指導する。授業は講義を主とするが、内容によっては野外にて実際に体験したり観察したりする。

授業計画

第1回	講義の進め方、アイスブレイク
第2回	地域の文化と保育（環境）発展1
第3回	地域の文化と保育（環境）発展2
第4回	地域の文化と保育（環境）発展3
第5回	地域の文化と保育（環境）発展4
第6回	『ジブリ作品』と環境保育1
第7回	『ジブリ作品』と環境保育2
第8回	保育と自然との関わり1
第9回	保育と自然との関わり2
第10回	保育活動をポスターで発信する手法
第11回	ポスター作製1
第12回	ポスター作製2
第13回	ポスター作製3
第14回	ポスター作製4
第15回	発表会
第16回	定期試験

到達目標

保育内容（環境）に関する実践知識・技術の習得や自然に関する知識、指導技術を身につけ、保育現場において効果的かつ適切な指導ができるようになることを目的とする。校内の樹木を把握し樹名板を作成し設置する。自然との共存、子どもの成長をテーマとした、物語を創作しポスター発表をする。

履修上の注意

体験や観察を伴う講義は、教室にて説明後野外にて行う。その際はあらかじめ前授業で内容や服装、準備などを知らせる。講義はPowerPointの利用やワークショップ形式で行い、学生が参加できる授業とする。

予習復習

講義内容の復習をすること。

評価方法

1. 定期試験
 - ① 保育内容（環境）に関する知識と理解
 - ② 関心の到達度
2. ポスター制作・発表
3. 意欲
 - ① 積極的に授業に参加すること。
 - ② 遅刻・欠席をしないことを原則とする。

テキスト

印刷物を適時配布する。